



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 S P K株式会社

コード番号 7466 URL <https://www.spk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖 恭一郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 藤井 修二 TEL 06-6454-2002

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日—

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高    |      | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |      |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|----------------------|------|
|               | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円                  | %    |
| 2023年3月期第3四半期 | 40,417 | 15.2 | 1,946 | 31.0 | 2,141 | 28.3 | 1,505                | 27.0 |
| 2022年3月期第3四半期 | 35,077 | 15.8 | 1,486 | 7.4  | 1,669 | 20.4 | 1,185                | 25.4 |

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 2,005百万円 (59.4%) 2022年3月期第3四半期 1,258百万円 (29.6%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2023年3月期第3四半期 | 149.88          | —                          |
| 2022年3月期第3四半期 | 118.04          | —                          |

#### (2) 連結財政状態

|               | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
|               | 百万円    | 百万円    | %      |
| 2023年3月期第3四半期 | 31,916 | 21,807 | 68.3   |
| 2022年3月期      | 30,014 | 20,223 | 67.4   |

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 21,807百万円 2022年3月期 20,223百万円

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |       |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2022年3月期     | —      | 18.00  | —      | 22.00 | 40.00 |
| 2023年3月期     | —      | 20.00  | —      |       |       |
| 2023年3月期（予想） |        |        |        | 24.00 | 44.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |      | 営業利益  |      | 経常利益  |     | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 |      | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|-----|---------------------|------|----------------|
|    | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %   | 百万円                 | %    | 円 銭            |
| 通期 | 53,000 | 11.1 | 2,300 | 13.0 | 2,430 | 6.2 | 1,800               | 10.8 | 179.25         |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2023年1月31日）公表いたしました「2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

|                     |            |             |            |             |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期3Q | 10,453,800株 | 2022年3月期   | 10,453,800株 |
| ② 期末自己株式数           | 2023年3月期3Q | 411,712株    | 2022年3月期   | 411,712株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 2023年3月期3Q | 10,042,088株 | 2022年3月期3Q | 10,042,088株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 .....               | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 .....               | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....           | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 6 |
| 四半期連結損益計算書                         |   |
| 第3四半期連結累計期間 .....                  | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書                       |   |
| 第3四半期連結累計期間 .....                  | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 8 |
| (会計方針の変更) .....                    | 8 |
| (企業結合等関係) .....                    | 8 |
| (重要な後発事象) .....                    | 8 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナ下で、世界的な高インフレや金融引き締め等が続く中、緩やかに持ち直しの動きが出てきております。また先行きについては、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響が海外景気の下振れリスクとなっていることに十分注意することが必要です。

当社グループにおいては、これまで急激な円安及び原材料の高騰による仕入価格の上昇や物流費等の高騰を背景に苦戦を強いられてきましたが、好調な輸出に加え、既に手掛けている販売価格の見直しなどの効果が徐々に表れ、業績は堅調に推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高404億17百万円（前年同期比15.2%増加）、営業利益19億46百万円（同31.0%増加）、経常利益21億41百万円（同28.3%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益15億5百万円（同27.0%増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (国内営業本部)

国内営業本部は、世界的な原材料価格の高騰や供給不足、円安による製品価格高騰などの影響が顕著となったものの、顧客側でも仕入価格の上昇や供給不安への対応から購入が進み販売が伸びました。また新車の供給不足による車齢の延びにより、補修部品の需要が高まり売上増につながりました。その結果、売上高は199億99百万円となり、前年同期比で8.8%の増収となりました。世界的な経済動向・政治動向は不安定な状況が続く見通しですが、補修部品の安定供給維持を最優先に取引先と共に対応してまいります。また、当社の競争力向上を実現するために、新規商材や自社ブランド商品の開発、物流網の再構築に取り組み、グループ会社との連携を深めて、相乗効果を高めてまいります。

#### (海外営業本部)

海外営業本部は、円安効果やサプライヤーの値上げ前駆け込み需要等もあり、アジアを中心に受注が伸びました。また、外貨不足により輸入を規制していた中近東アフリカ地域の複数国でも輸入許可が下り始めて当第3四半期連結累計期間での売上計上となりました。世界的な新車、中古車の供給不足により、現行保有車の維持メンテナンス用補修部品の需要は底堅く、海外連結子会社の売上も順調に推移しました。その結果、サプライヤーの納期長期化、配船スケジュールの乱れは依然としてあるものの、業績は堅調に推移し、売上高は135億98百万円となり、前年同期比で26.7%の増収となりました。なお、既存ビジネスの維持拡大のみならず、自社ブランド商材開発や海外事業の拡大にも積極的に取り組んでまいります。

#### (工機営業本部)

工機営業本部は、顧客である建機・農機・産業車輛メーカーが、半導体、特にエンジン用半導体調達難と、エネルギー・資源・物流コスト高騰による車載部品価格の値上り、及び車輛価格値上の影響で生産が安定しないものの、昨年来から続く受注残を背景に徐々に顧客生産が回復しております。その結果、売上高は43億99百万円となり、前年同期比で9.7%の増収となりました。引き続き、主要市場の景気動向、地政学リスクによるコスト高騰、急激な為替変動に対し、取引先と密に協働し、安定調達を維持しながら、脱炭素、自動運転に向けて環境性能・安全性能を向上させる商品開発に取り組んでまいります。

#### (CUSPA営業本部)

CUSPA営業本部は、世界的な原材料価格の高騰や半導体を中心とした部材の供給不足と、円安による製品価格高騰などの影響が顕著となったものの、自社ブランドや総輸入権、総代理店権等、強みを持つブランド・商品に継続して注力し、売上高に寄与しました。プロモーションではD-SPORT RacingとしてWorld Rally Championship (WRC) “Rally JAPAN” に参戦し、クラス優勝を獲得。また全日本ラリー選手権や“TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge”への参戦やオンライン・オフラインでの合同イベントを開催するなどダイハツ工業株式会社との取り組みをより一層強化しました。その結果、売上高は24億19百万円となり、前年同期比で24.0%の増収となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は319億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して19億1百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産が253億4百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億4百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の減少10億8百万円、受取手形及び売掛金の増加9億58百万円、及び棚卸資産の増加12億90百万円によるものです。

固定資産は66億12百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億97百万円の増加となりました。これは主に建設仮勘定の増加2億31百万円、有形リース資産の増加1億74百万円、及びソフトウェアの増加1億3百万円によるものです。

負債の部では、流動負債が84億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億55百万円の増加となりました。

固定負債は16億33百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億37百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少3億25百万円によるものです。

純資産合計は218億7百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億83百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は68.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2022年5月2日発表時のものから修正しております。

詳細については、本日(2023年1月31日)公表いたしました「2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                               |
| 流動資産          |                         |                               |
| 現金及び預金        | 6,146,372               | 5,138,222                     |
| 受取手形及び売掛金     | 9,145,592               | 10,103,990                    |
| 電子記録債権        | 1,241,824               | 1,164,277                     |
| 棚卸資産          | 6,570,380               | 7,861,270                     |
| 未収入金          | 543,465                 | 444,860                       |
| その他           | 481,300                 | 625,616                       |
| 貸倒引当金         | △28,587                 | △33,753                       |
| 流動資産合計        | 24,100,348              | 25,304,484                    |
| 固定資産          |                         |                               |
| 有形固定資産        |                         |                               |
| 建物及び構築物(純額)   | 1,421,517               | 1,391,139                     |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 134,298                 | 126,004                       |
| 土地            | 2,235,369               | 2,235,369                     |
| リース資産(純額)     | 203,862                 | 378,686                       |
| 建設仮勘定         | 13,670                  | 245,532                       |
| その他(純額)       | 100,400                 | 116,814                       |
| 有形固定資産合計      | 4,109,118               | 4,493,546                     |
| 無形固定資産        |                         |                               |
| のれん           | 400,294                 | 386,897                       |
| ソフトウェア        | 191,223                 | 294,483                       |
| リース資産         | 57,006                  | 37,302                        |
| その他           | 16,785                  | 16,439                        |
| 無形固定資産合計      | 665,310                 | 735,122                       |
| 投資その他の資産      |                         |                               |
| 投資有価証券        | 226,477                 | 313,056                       |
| 繰延税金資産        | 263,139                 | 223,927                       |
| 退職給付に係る資産     | 24,689                  | 13,806                        |
| その他           | 625,769                 | 832,901                       |
| 貸倒引当金         | △70                     | △172                          |
| 投資その他の資産合計    | 1,140,005               | 1,383,519                     |
| 固定資産合計        | 5,914,434               | 6,612,188                     |
| 資産合計          | 30,014,782              | 31,916,672                    |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金     | 4,986,281               | 5,077,413                     |
| 電子記録債務        | 66,835                  | 232,792                       |
| 短期借入金         | 763,536                 | 896,547                       |
| 1年内償還予定の社債    | 20,000                  | 20,000                        |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 447,972                 | 433,585                       |
| 未払法人税等        | 419,355                 | 315,970                       |
| 賞与引当金         | 206,802                 | 140,741                       |
| その他           | 1,009,120               | 1,358,124                     |
| 流動負債合計        | 7,919,904               | 8,475,174                     |
| 固定負債          |                         |                               |
| 社債            | 160,000                 | 150,000                       |
| 長期借入金         | 898,084                 | 572,890                       |
| 退職給付に係る負債     | 476,930                 | 460,470                       |
| 長期預り保証金       | 98,760                  | 112,069                       |
| 長期未払金         | 30,776                  | 26,481                        |
| その他           | 206,432                 | 311,728                       |
| 固定負債合計        | 1,870,983               | 1,633,639                     |
| 負債合計          | 9,790,888               | 10,108,814                    |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 898,591                 | 898,591                       |
| 資本剰余金         | 961,044                 | 961,044                       |
| 利益剰余金         | 18,599,497              | 19,682,811                    |
| 自己株式          | △435,500                | △435,500                      |
| 株主資本合計        | 20,023,632              | 21,106,945                    |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 74,372                  | 99,421                        |
| 繰延ヘッジ損益       | △745                    | 12,488                        |
| 為替換算調整勘定      | 126,635                 | 589,003                       |
| その他の包括利益累計額合計 | 200,262                 | 700,912                       |
| 純資産合計         | 20,223,894              | 21,807,858                    |
| 負債純資産合計       | 30,014,782              | 31,916,672                    |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高              | 35,077,993                                     | 40,417,315                                     |
| 売上原価             | 29,269,283                                     | 33,407,745                                     |
| 売上総利益            | 5,808,710                                      | 7,009,569                                      |
| 販売費及び一般管理費       | 4,322,076                                      | 5,062,763                                      |
| 営業利益             | 1,486,633                                      | 1,946,806                                      |
| 営業外収益            |  |  |
| 受取利息             | 416  | 3,985  |
| 受取配当金            | 4,114  | 3,238  |
| 仕入割引             | 96,099   | 90,774   |
| 為替差益             | 30,749   | 71,424   |
| その他              | 66,760   | 53,751   |
| 営業外収益合計          | 198,139  | 223,174  |
| 営業外費用            |  |  |
| 支払利息             | 10,439   | 14,842   |
| 棚卸資産処分損          | —  | 3,440  |
| 支払補償費            | —  | 4,852  |
| その他              | 5,284  | 5,282  |
| 営業外費用合計          | 15,723   | 28,416   |
| 経常利益             | 1,669,048                                      | 2,141,564                                      |
| 特別利益             |  |  |
| 子会社株式売却益         | —  | 25,728   |
| 債務免除益            | 49,357   | —  |
| 収用補償金            | 9,478  | —  |
| 固定資産売却益          | —  | 643  |
| 特別利益合計           | 58,835   | 26,371   |
| 特別損失             |  |  |
| 事務所移転費用          | 4,254  | 4,100  |
| 固定資産除売却損         | 0  | 375  |
| 特別損失合計           | 4,254  | 4,476  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 1,723,629                                      | 2,163,459                                      |
| 法人税、住民税及び事業税     | 473,456  | 621,541  |
| 法人税等調整額          | 64,837   | 36,835   |
| 法人税等合計           | 538,293  | 658,377  |
| 四半期純利益           | 1,185,336                                      | 1,505,081                                      |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | —  | —  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,185,336                                      | 1,505,081                                      |



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 1,185,336                                      | 1,505,081                                      |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | △35,353  | 25,048   |
| 繰延ヘッジ損益         | 2,848  | 13,234   |
| 為替換算調整勘定        | 105,846  | 462,367  |
| その他の包括利益合計      | 73,341   | 500,650  |
| 四半期包括利益         | 1,258,678                                      | 2,005,731                                      |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,258,678                                      | 2,005,731                                      |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | —  | —  |

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

## (1) 株式会社カービューティープロ

2021年7月15日に行われた株式会社カービューティープロとの企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第2四半期連結会計期間に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴う金額の変動はありません。

発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## ① 発生したのれんの金額

62,240千円

## ② 発生原因

今後の事業展開によって期待される超過収益力により発生したものです。

## ③ 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

## (2) 株式会社デルオート

2021年12月22日に行われた株式会社デルオートとの企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第3四半期連結会計期間に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴う金額の変動はありません。

発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## ① 発生したのれんの金額

61,243千円

## ② 発生原因

今後の事業展開によって期待される超過収益力により発生したものです。

## ③ 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

(重要な後発事象)

該当事項はありません。